

令和5年5月23日

所報 研究所だより 教育・しまんと

令和5年度 NO. 2	発行 四万十市教育研究所
	四万十市国見 222 番地 Tel/Fax (0880) 37-2817 ふれあい学級(0880) 31-1130

★ 組織総会 無事終了

本年度も昨年度と同様に全体会はリモートで、部会並びに教科外・領域の分科会は対面式で行いました。

各サークルにおいては、役員並びに自主的・主体的な研修活動について計画を策定していただきました。その計画に沿って充実した研修を展開していただきたいと思います。

また、組織総会に関する各校からの振り返りについては、貴重なご意見やご感想をいただきありがとうございました。運営委員会での確認及び協議を踏まえた内容を抽出して後述させていただきます。

令和5年度 教育研究会役員一覧

四万十市教育研究会

会長 山崎 利彦（中村中学校長）
副会長 徳弘 純一（中村小学校長）

研究会及び研究所運営委員会委員一覧

組織	氏名	学校
校長会 代表	小学校 徳弘 純一	中村小
	中学校 山崎 利彦	中村中
教頭会 代表	小学校 久保田隆一	東山小
	中学校 黒田 健二	大用中
サークル 連絡協議 会代表	書写 山沖 美保	下田中
	生徒指導 中川 智之	中村中
	防災・安全 橋田 年弘	県立中村中
	NIE 門田 典弘	東中筋小
校内研 代表者会	小学校 中屋 光代	東中筋小
	小学校 上岡 史佳	中筋小
	中学校 宮本 教子	西土佐中

教科外・領域サークル

サークル	会長名	学校
作文教育研究会	活動停止	
情報教育研究会 (ICTの活用)	小学校 中平泰史	具同小
	中学校 小野川憲	中村西中

学校造園研究会	田辺長美	大用中
特別支援教育研究会（特別支援）	永野恵理香	中筋小
特別支援教育研究会（通常学級）	小野川真紀	東中筋小
グループカウンセリング研究会	北代 大	竹島小
人権教育研究会	宮川成也	東山小
総合的な学習研究会	益永美佳	中村南小
読書・図書館教育研究会	活動停止	
書写教育研究会	山沖美保	下田中
生徒指導研究会	中川智之	中村中
キャリア教育研究会	活動停止	
防災・安全教育研究会	橋田年弘	県立中村中
NIE研究会	門田典弘	東中筋小

その他の研究会・部会

部会	会長名	学校
複式教育研究会	嵐 廣喜	三原小
小学校長部会	宮川 成也	東山小
中学校長部会	山崎 利彦	中村中
教頭部会	岩井 崇通	西土佐中
養護教諭部会	田野ももこ	中村南小
学校事務部会	西尾 亜紀	中村中
栄養教諭部会	大原 景子	具同小
中学校保健体育部会	前田美由紀	中村中
中学校音楽部会	和田 祐二	中村中
中学校技術家庭部会	橋田 年弘	県立中村中
中学校美術部会	山崎 源生	県立中村中

※ 複式教育研究会は、研究大会の会場校の校長が会長となります。本年度は三原小学校での開催となっています。

令和5年度の研究主事紹介

以下の先生方に、今年度も教育研究所のスタッフとして一年間運営にかかわっていただきます。

- ・宗崎 幸枝（具同小学校 教頭）
- ・梅原 和砂（中村中学校 教頭）
- ・池谷 亜紀（東山小学校 主幹教諭）
- ・白石 浩美（中村小学校 主幹教諭）
- ・立石 和仁（中村西中学校 主幹教諭）

★「組織総会」の振り返りから（抽出）

< ○:肯定的評価 ●:ご意見 ※回答 >

【全体会について】

- 学校を超えて授業づくりを学ぶ場であるため、積極的に交流し、自身の成長につなげていきたい。
- 時間配分も良く、資料が整っており、四万十市の教育の現状や課題、取り組み等について理解できた。
- 年に一回、四万十市の教育について、全教職員が同時に確認できる貴重な場だと思います。
- コロナ対策の心配がなくなったら、以前のように体育館に全体が集まり、部会以外の先生方との挨拶ができたらいと思います。
- ※ 今後も全体会はリモートで、部会並びに教科外・領域は対面式での開催を継続する方針です。体育館での全体会については、事前の会場準備（イス等）に近隣校から教職員の動員の必要性が出てきます。全体会の時間を考慮すると、体育館の準備・後片付け等にかかる時間と労力が難しいです。

【教科外・領域分科会について】

- 主体的な意見等があり、スムーズな会の進行で内容も充実していた。
- 運営の方の円滑な進行で、組織づくりや研修内容の検討に時間をかけることができた。
- 事前に参加する分科会の昨年度の資料を準備し目を通しておくことで、会をスムーズに行うことができた。
- 各校の実情や悩み事等、細かな点において共有でき、小中連携に関する新たな方向性も見える等、今後につながる内容が多く聞け、非常に有意義でした。
- 事務局を決める際は、どの学校も「自分達がやらなければならない」という当事者意識を持って参加してほしい。
- 今年の情報教育（小学校）は、52名と多かったので、できることなら分けることも考えていただければと思った。
- ※ 希望調査の結果からは、管理職等を除いて担当学年等も分からず、分けようがありません。あくまでも自主的な協議の中で決めていただきたい。サークルの持つ意味をご理解いただき、それぞれ当事者意識をもって主体的に意見交換していただきたい。

【各種部会について】

- 教科部会（中学校）の免許外教科で担当している部会で参加できたことがよかった。指導で困っていること等を教えてもらって助かる。
- 教科における専門性を極められるという期待を持た。
- 役員がスムーズに決まったため、研究主題や講師の検討に時間を取ることができた。
- 中学校の教科部会の中で、学校数が減り、3名しか会員がいない部会では、研修は必要だとは思いますが、運営となると厳しいものがある。
- 役員が決まらず、進行役の方が苦勞されていた。やむなく役員を受けて下さった方に、申し訳ない気持ちになった。
- 事務局等決めるのにとっても時間がかかったので、前年度に次年度を見据えてある程度考えておいてもいいかなと思いました。
- ※ 各種部会及び教科外・領域においても、役員決めに苦慮されたという意見が多くありましたが、半面、スムーズに進行したという意見もあります。役員となると足の踏みたくなる気持ちもわかりますが、それぞれ会員相互が積極性、主体性・協調性等を発揮されて、和気あいの雰囲気醸し出しながら、話し合いを進めていけたらと思います。
- ※ 部会によっては、会員構成の中で次年度が見通せるのであれば、本年度末の段階で協議しておくことも可能ではないかと思います。

【その他】

- 総会までの準備や当日の駐車場係、運営等々に関わってくださった先生方、ありがとうございました。
- 講師を招聘したくても、予算が1万円では計画が難しいので、予算要求制にはならないか？
- 5月8日から感染対策にも変化がありましたが、「マスク着用」を言われたり、会終了後の消毒等もあったりしたようですが、今後も今までのような対策を求められるのでしょうか？
- ※ 予算に関しては、教育研究会に計上されている総額が決まっているため、各サークルからの要求制にすると不均衡が生じてきます。厳しいことは承知の上ですが均等割りになっています。
- ※ 今回の感染対策に関しては、会場校が次の週に修学旅行を控えている学年があったため、安全対策として会場校からの要望により実施したものです。今後は継続するようなことは考えておりません。